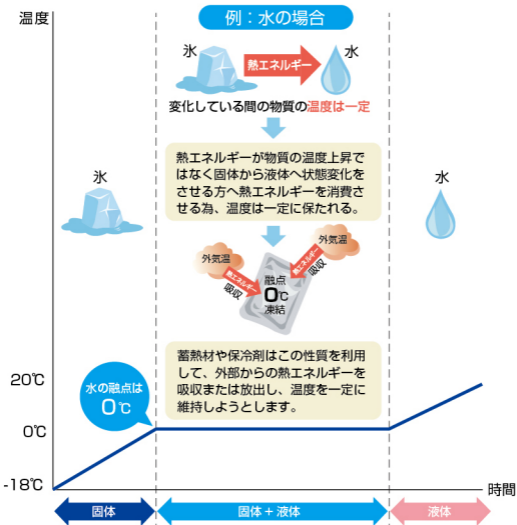


保冷剤・蓄熱材のしくみ

保冷剤・蓄熱材とは…

物質が他の形へ変化する
(例：固体→液体・液体→固体)時に
出入りする**熱エネルギー**を利用した
ものです。



水の変化する温度(融点)は **0°C** ですが、
蓄熱材は状態変化する温度を任意の温度に製造することが可能です。

キープサーモ®プラス「KTP+4」の場合

「KTP+4」の状態変化する温度(融点)は **4°C** です。
4°Cで固体+液体へと状態変化を起こし、その間 4°Cを維持する力を発揮します。